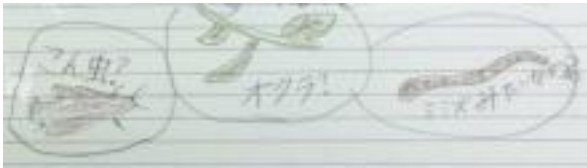


オケラの前足どうなってるの？

今治市立近見小学校 第3学年 菅野 友亮



1 ぼくがオケラをそだてたいと思った理由

『手のひらを太陽に』の歌の中に「ミミズだって オケラだって アメンボだって」という歌詞があります。ぼくは、「オケラって何だろう？」不思議に思いました。

調べてみると、オケラは泳ぐ、潜る、飛ぶ、鳴くなど、複数の能力をもつ、スーパー昆虫ということがわかりました。一年生の時は、「鈴虫はいつなくの?」。二年生の時は、「カブト虫6本足でどうあるく?」をテーマに調べました。そこで、三年生ではオケラを調べたいと思いました。そして、オケラに会いたいと思い、オケラ探しをはじめました。

【予想】オケラはどこにいるのかな？

- ☐ カブト虫みたいにもぐると思う。
- ☐ ゲンゴロウ、ザリガニみたいにおよぐと思う。
- ☐ トンボみたいにとぶと思う
- ☐ バッタみたいにとぶのかな？



2024年9月に田んぼやレンコン畑をもっている知り合いの人に、オケラがどんなところに住んでいるか？聞きました。田んぼをもっている友達のお父さんに聞くと、「昔は田んぼでよく見かけたんだけど、最近は見ないね。作業するときにオケラがいるか気にしておくよ。」とってくれました。

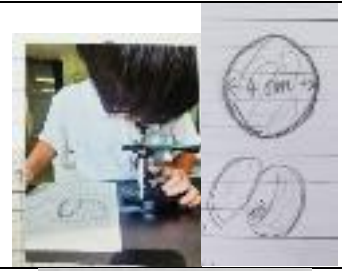
数日後、「3匹オケラつかまえたよ。動きが速くて大変だったよ。取りに来て。」と連絡があり、ぼくは嬉しくて飛び上がりました。

2 はじめて本物のオケラを見た

図かんやインターネットで、オケラを調べていたので、どんな形か知っていましたが、ぼくがイメージしていたオケラとは全然違っていました。本物のオケラを見て「ザリガニの頭みたい、モグラの前足、そして体はコオロギみたい」。ぼくは、見た目もスーパーな昆虫に見えました。今までいろんな昆虫を見てきたけど、モグラのような前足をどうやって使うのかな？気になり、観察・飼育を始めました。

3 観察記録【2024年.9月～2025年.8月まで、約一年間観察】

9月	☐ 飼育スタート ☐ 飼育方法・かぶと用見える観察ケースラクぼっくすと天然水ごけ使用 ☐ これで、オケラの動きがわかるといいな。 ☐ 2日前に飼育し始めたけど、全然出てこないし、どこにいるかわからない。	
10月	☐ オケラの道ができご飯も食べたよ。 ☐ 手で触ったらチクッとする。 ☐ 手の力が強い。	
11月	☐ ご飯を全く食べに来なくなりもうだめかと、心配する日々が続く。	
12月	☐ もしかして冬眠かな？(でも3日に1回はご飯を変える。)	
1月	☐ 年が明けたよ。お腹は空かないの？	

2月	○ 寒い日が続いています。姿が見えないのでわかりません。	
3月	○ オケラがご飯を食べていたよ。ぼくも長袖から半袖になったよ。	
中旬	○ オケラが2匹動いているのが見えて喜んだ。	
4月	○ 水ごけの量が減ったので掃除をしたよ。カビ臭かった。 1匹死体寂しかった。	
下旬	○ 手の動きをじっくり見てみると、爪みたいなのがあり、土を掘る、穴を固める、餌を運ぶができるみたいだ。	
5月	○ 1日1粒ドッグフードがなくなる。よく食べる。	
下旬	○ ご飯を食べないから心配で中を見たら、オケラの卵を発見！ ○ 1日1回見ていると、卵の色が変化していく。	
6月	○ 学校の顕微鏡で観察。5つの卵を見ました。 ・いろいろな柄がある。 ・ブツブツがたくさんある。 ・足っぽいのが見えた。 ・透明だった。 ・目と昆虫のお腹の部分が見えた。	
	○ 5月28日に見つけた卵20個中、7匹生まれる。卵ができたのが嬉しすぎて触りすぎたのがいけなかったのかな。生まれた数が少なくてショックでした。 ○ 小さくてよちよち歩き羽がないよ。 ○ 右の1メモリは3mmです。	
7月	○ また卵の部屋の大きな塊。今回は触らないようにそっとしておこう。 ○ オケラのごはんは、ドッグフードを一番食べる。	
8月	○ 掃除をしたら3回目卵発見！1匹の雌から計4個の卵の部屋があった。 ○ 7月5日の赤ちゃんは12匹できました。卵の塊はそっと元に戻し触らない方が、赤ちゃんがたくさんできることが分かった。	

4 オケラは本当に泳げるの？

【予想】 ・手の使い方…平泳ぎみたいに土をかく。

・泳ぎ方…アメンボみたいに浮かぶ。

【結果】 ・アメンボみたいに浮いたよ。首を振って移動する。

・泳ぎはあんまり得意ではない。



5 オケラがもぐる時の前足の動き方を調べる。(寒天を使って実験してみよう。)

【用意する物】 ・棒寒天3本 ・水 ・鍋ボウル ・木しゃく ・薄いオケラを入れるケース

【寒天の作り方】

- ・ボウルに水と棒寒天を入れて10分くらいやわらかくなるまでおく。
- ・水気をしぼり、細かくちぎる。
- ・鍋に水1.5リットルとちぎった寒天を入れて中火にかける。
- ・ふっとうしたら、弱火にして混ぜながら完全に溶かす。
- ・冷まして、オケラのケースに入れる。

【結果】

- ・成虫1匹、子ども6匹入れてみる。
- ・さっそく、穴がほれる場所をさがす。
- ・とびこんでいく。前足は真下へ。とにかくもぐりたいんだな。



ここがすごい！！

- 手で平泳ぎみたいにもぐっている。
- 手の先1本1本、大きくひらいてスコップみたいにしてほっている。
- とびこむように入っていった。必死だった。

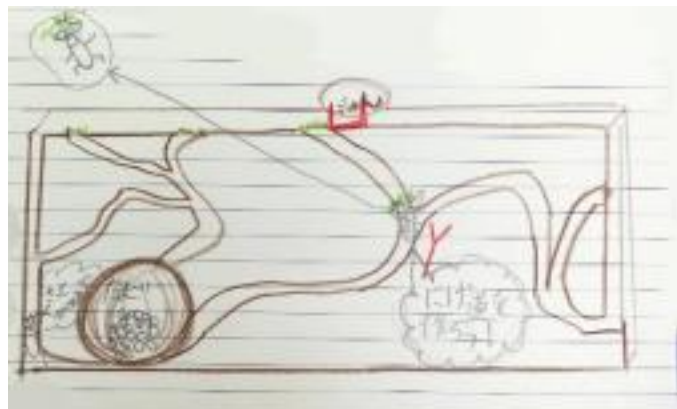


↑この姿がかわいいな。

オケラの前足よく見よう。この平泳ぎの姿かわいいな。

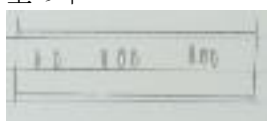
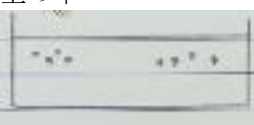
【写真の右下】やっぱり、道がYになってる。

これは赤ちゃんたちが作った道です。 2024年10月3日に観察したのと同じだ。



Yの形で道を作るのはにげる時に、どっちにも行けるようにするためだと思う。卵は下のほうにつくる。地上の敵にやられないようにかな？

6 3年間のまとめ（小学館の図鑑を見ました。）

	1年 すず虫	2年 カブト虫	3年 オケラ
観察したこと			
飛ぶ・飛ばない	空は飛べない	空を飛ぶ	空を飛ぶ
泳ぐ・泳げない	泳げない	泳げない	泳げる（水面）
土の中にもぐる・もぐらない	もぐらない	もぐる	もぐる
えさの種類	スズ虫の餌、きゅうり、ナス	昆虫ゼリー	ドックフード、にんじん（根っこや死骸も食べる）
卵を産む場所	土の中 	土の中 	土の中に卵の部屋を作る 
鳴き方	リーンリーン（土の上で鳴く）	鳴かない	聞いていないが、ジージーと鳴くらしい
生活スタイル	土の上で生活する	昼間は土の中 夜になると蜜を吸いに出てくる	ずっと土の中にいる エサを取りにきて、エサを土の中持って行く
感じたこと	鳴き声を聞くと涼しくなる気がする	みんな大好きカブトムシ	スーパー昆虫 飛ぶ！泳ぐ！もぐる！ ができるよ！！

7 最後に

三年生の僕の理科研究は終わりました。オケラに出会いとても嬉しかったです。

スーパー昆虫のオケラは飛ぶ、もぐる、泳ぐことができます。オケラは、草原環境悪化により、生息地が減少傾向にあり、絶滅の危機があると、ネットで知りました。少しでも昆虫たちが住みやすい森や林など、緑がいっぱいある場所が、これ以上減りませんように。

